



おはようございます

日本共産党
市議会議員

いぬいえりです

2024年9月24日 NO.34



9月議会

9月24日は決算審査特別委員会の総括質疑。2023年度は23億も黒字。市民サービスはどうだったのか？植田和子委員が市長に直接質疑します。

9月5日いぬい一般質問のつづき

自転車用ヘルメット購入助成を 求める⇒「考えていない」

昨年4月から着用が努力義務となった自転車用ヘルメット。今年4月からは千葉県も、市が助成制度を設ければその2分の1まで1人上限1000円を出すと予算化しています。近隣でも東葛6市中流山以外の5市が実施。流山も助成制度を、と求めましたが、実施の考えはないとの答弁。

理由は、昨年9月の市民アンケートで、着用しない理由に「購入費が高い」が少なかった。他市のヒアリングで制度開始でも着用率の向上は数%だった。効率的な対策でないから、とのこと。

それでは、着用が必須となっている自転車通学の中学生用に補助を、求めましたが、これも考えていないと。

就学援助を受けている世帯のヘルメット経費は設定されていないので、実態調査をという問いにも、調査は考えていない、ということでした。

◆県の補助は人口の1.5%上限で3165人分あります。それを使えば、例えば市の予算300万円程度で、約3000人に1

人2000円の補助ができます。近隣市は、条件は様々ですが、1人2000～3000円の補助です。また、現在市内中学生で自転車通学を許可されている生徒は1688名。その全員に補助することもできます。市民の命と安全を守る立場から、これでもいいのでしょうか。



平和台飛地山の開発について

データセンター計画が白紙になった平和台飛地山。現在事業者から新たな計画が出されています。そのことについて質問しました。

現状と市の対応

事業者より7月24日付で地区計画変更の申出あり。内容は商業地域にふさわしいもの。申出の地区計画は他地区の商業地域とほぼ同様。9月5日現在千葉県と事前協議中。今後、原案の縦覧及び説明会、案の縦覧、都市計画審議会と進める予定。別途まちづくり条例に基づく届出で、縦覧などの手続もあるみこみ。

◆住民への説明で示された案は「マンションと商業施設」で、これは第一種住居地域でも可能。事業者は土地を売ると言っているのに、第一種住居地域に戻るのが筋ではないか、とただしましたが、市としては「業務地・商業地域」との考えは変わらないということでした。

